

平成21年度実績事務事業評価シート (Aシート)

作成日：平成22年10月13日

整理番号	01-080501002-02		事業種別	維持管理		事業態様	継続	
事務事業名	市営住宅維持管理事業			区分	コード	名称		
総合計画体系	前期基本計画	区分	コード	名称	会計	1	一般会計	
		基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり	款	8	土木費	
		施策	3	快適な住環境の形成	項	5	住宅費	
		基本事業	3	市営住宅の適正な管理	目	1	住宅管理費	
					細目	2	市営住宅管理事業	
細々目	2	市営住宅維持管理事業		事務事業の根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	公営住宅法		
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	(年度 ~ 年度)				
事業概要 (事業のあらまし)	適切な市営住宅の維持管理を行うため、老朽住宅の修繕や白蟻駆除、草刈等を行う。							
計画等での位置付け	<input checked="" type="checkbox"/>	総合計画 前期基本計画主要事業			担当部課等	産業建設部		建設課
	<input type="checkbox"/>	自主的財政健全化計画 基本計画・構想・新規事業			担当係	建築係		記入者 伊藤 康倫
	<input type="checkbox"/>	平成21年度重点事業			一次評価者 (課長等名)		伊藤 明雄	

1 行動方針 (PLAN)

事業目的	対象 (誰を、何を)	市営住宅の建物及び住宅敷地					
	意図→目指す成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	良好な居住環境を確保する。	⇒	区分	指標名	単位	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	老朽住宅の雨漏り対策のため屋根塗装、基礎廻り等の白蟻駆除をすると共に内部の居住環境を確保し、住宅敷地の草刈を行い良好な環境維持に努める。	⇒	区分	指標名	単位		
		活動指標	管理戸数	戸			
				修繕戸数	戸		

2 実施 (DO)

○事業費と財源の推移

区分	平成20年度 (決算)		平成21年度 (決算)		平成22年度 (決算)	
	経費	金額	経費	金額	経費	金額
直接事業費	市営住宅修繕料	6,000	需用費	6,100		
			役務費	1,369		
			委託料	845		
			使用料及び賃借料	1,019		
			工事請負費	4,494		
			原材料費	81		
			負担金・補助及び交付金	50		
			①事業費計	6,000	①事業費計	13,958
人件費	②人数 (年)	0.89	②人数 (年)	0.70	②人数 (年)	
	③平均人件費	8,608	③平均人件費	8,375	③平均人件費	
	④=②×③	7,661	④=②×③	5,863	④=②×③	
	総事業費 ①+④	13,661		19,821		
財源内訳	国庫支出金		国庫支出金	4,564		
	県支出金		県支出金			
	使用料及び手数料		使用料及び手数料	9,393		
	地方債		地方債			
	その他		その他			
	一般財源	13,661	一般財源	5,864		

○事務事業の実績

区分	指標名	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成25年度
			(実績)	(実績)		(目標年度)
活動指標	管理戸数	戸	390	390	390	390
	修繕戸数	戸	16	23	20	20

○事務事業の成果

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	修繕を要する残戸数 (280戸－累計修繕戸数)	戸	264	241	221	161

3 評価 (CHECK)

【1次評価】

項目	区分	選択理由の説明	項目評価
目的 妥当性	1 意図が政策・施策体系と結びついているか？ <input type="checkbox"/> 結びつかない <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	⇒ 効率的、計画的な維持管理を行うことにより良好な市営住宅の環境が保たれるため	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 市が行うべき（関与すべき）事業か？ <input checked="" type="checkbox"/> 行う必要がある <input type="checkbox"/> 行う必要がない	⇒ 市所有であり、公平性を維持するため	<input type="checkbox"/> 不適切
有効性	1 目的を達成するための手段（実施方法）は有効か？ <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> やや有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	⇒ 計画的に実施することにより成果が得られる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 成果指標の目標値の達成状況は？ <input checked="" type="checkbox"/> 順調である <input type="checkbox"/> やや順調でない <input type="checkbox"/> 順調でない	⇒ 年次計画とおりに実施している。	
効率性	1 投入した事業費又は人員に見合った効果は得られているか？ <input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> やや得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない	⇒ 計画的に修繕を実施することにより、市営住宅全体の住環境が保たれている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 効率的な方法で実施されているか？ <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> やや実施されていない <input type="checkbox"/> 実施されていない	⇒ 事業計画の段階で効率性を考慮している。	
公平性	1 受益者の負担が適正かつ特定の個人や団体に偏っていないか？ <input type="checkbox"/> 馴染まない <input checked="" type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> やや適正でない <input type="checkbox"/> 適正でない	⇒ 入居者の負担は、日々の生活によって消耗した部分の修理をお願いするもので適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切

【2次評価】

全体評価	意見
<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切	

4 評価による行動 (ACTION)

	【1次評価】		【2次評価】	
	今後の方向性	方向性に対する取り組み (課題と解決方法等)	今後の方向性	方向性に対する取り組み (方針の指示)
20年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	各団地の老朽度合いを把握しながら、ランダムな維持管理ではなく、計画的な修繕を行う。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
21年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	各団地の老朽度合いを把握しながら、ランダムな維持管理ではなく、計画的な修繕を行う。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	市営住宅の今後の方向性や全体戸数を決めるため、「公営住宅ストック総合活用計画」を今年度中に策定する。
22年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了		<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	